

令和元年度障害福祉サービス（生活介護） は〜と・ピア事業報告

1 日常生活の援助・支援

個別支援計画に基づき、健康的で豊かな生活を維持していくための基本となる身体介護や、生活介護、コミュニケーション援助・支援等を個々の利用者に合わせ行った。

〔日 課〕

時 間	適 用	時 間	適 用
8:45～	送迎車出発・通所 日常活動	13:30～	日常活動・帰りの会
10:00～	朝の会	15:30～ ただし、水曜日は 15:00	利用者帰宅・送迎車出発 (水曜日 サービス支援会議のため)
12:00～	昼食・休憩		

2 事業目標の達成状況

(1) 本人の思いに添った個別的な支援

利用者個別支援には、利用者の障害特性に合わせた取り組みを行なっている。個別支援が可能となっている状況は、常勤と非常勤職員の支援スキルが上がっている成果であると考えられる。今後の課題としては、個別支援のニーズに添った支援が、真の個別ニーズであるかを検証し続ける事が求められる。具体的には意思決定支援である。個別支援が支援者本位の支援とならないためにも、意思決定支援のスキルアップ

(2) 支援指針に則った支援の質の向上

支援指針の重要項目については、SNSを活用し定期的に掲示してきた。常に支援員が支援指針を身近に見る環境を作ることで、支援指針を意識付け支援の質の向上に努めた。しかしながら、全職員が支援指針を意識するまでには至っていない。特に、入れ替わりの多くなる非常勤職員へ向けた、支援指針の理解と

(3) 職員間のより良い情報共有の実現

利用者の生活環境変化や利用状況に伴い、情報共有する機会が増えている。ご本人や家族との情報共有はもちろんの事、施設間での伝達も密にしていく。情報伝達においては記録媒体活用よりも、SNSを活用した情報共有が常勤職員・非常勤職員を問わず有効。SNSの活用は便利な反面受身となり、自ら情報を得て共有する姿勢が乏しくなることも伺える。SNSと記録媒体の両方を共有することで、更なる情報共有の実現

3 健康管理

(1) 定期健康診断

月 日	ル ー ム	場 所	内 容
9月27日	だるま	保健サービスセンター	健康診断
10月23日	つつじ	保健サービスセンター	健康診断

(2) 嘱託医による問診

実施回数	実施月
4回	4月、7月、11月、2月

4 防災(避難)訓練の実施状況

実施回数	実施の内容
3回 (6・7・8月開催)	は〜と・ピアの利用者・職員及び文京藤の木荘職員による屋外への避難訓練を実施

5 社会生活の支援

(1) 買い物(つつじルーム)

買い物を体験することで社会経験の拡大を促すことを目的に行うものとする。

創作活動に対する意欲や期待感を持つことができるように買い物に出かけ、材料を購入した。

実施回数	利用施設	内容
149回 (4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 1, 2, 3月)	ライフ大塚店・セブンイレブン他	消耗品・創作活動材料・食品購入

(2) 公共施設の利用

図書館やコンサートなどの身近な公共機関や公共行事を利用することによって、生活経験を広げることを目的とし実施した。

実施回数	利用施設	内容
133回 (4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 1, 2, 3月)	大塚公園みどりの図書館	図書閲覧・借本・返却
7回 (4,6,8,9,11,12,1月)	シビックミニコンサート	ミニコンサート鑑賞会 (つつじルーム)

6 生産活動

作業をすることを通し、働く喜びや社会構成員としての自覚を促すことを目的に実施し、また工賃及び売上等は生活介護事業は～と・ピア管理運営要綱に基づき、利用者の参加回数等に応じて等分に配分した。

(1) 室内作業(つつじルーム)

作業	作業内容	備考
割箸の袋入れ	飲食店で使用する割箸を紙袋に入れ、一定の本数をビニール袋にまとめたうえダンボールに梱包。	はし善 (茨城県神栖市)

(2) 公園清掃(つつじルーム)

事業名	事業内容	備考
大塚公園清掃	毎週月・金の2日間、利用者及び支援員で区立大塚公園の清掃を行った。	文京区からの 受託事業

(3) 槐の会館内清掃(つつじルーム)

事業名	事業内容	備考
館内清掃	毎日、槐の会館内の清掃、及びゴミ収集を行った。	文京槐の会

(4) ポリバケツ清掃(つつじルーム)

事業名	事業内容	備考
清掃活動	毎週月・木の2日間、利用者及び支援員で寿司屋が使用しているポリバケツの清掃を行なった。	寿司秀 (東京都文京区)

(5) カレンダー包装(つつじルーム)

事業名	事業内容	備考
カレンダー包装	年間カレンダーを筒状に丸め、専用のビニール袋に包装	りそな銀行 茗荷谷支店

(6) 販売活動(つつじルーム)(だるまルーム)

事業名	事業内容	備考
産直野菜 利用者自主製 作品の販売	・業者への注文 ・入荷したじゃが芋・玉ねぎ・とうもろこしの袋詰めと販売 ・干しいたけの販売 ・売上管理を行なった。	(株)スワン
	手漉きはがきやデコパージュ石けん、ポチ袋を製品化し、販売した。	自主製品
	社会福祉法人全国心身障害児福祉財団の協力のもと、財団ビルの一角を使用し、販売活動を行なった。	(社福)心身障害児福祉財団
	文の京ハートフル工房 文京区内の障害者施設合同の月1回の販売会に参加。	シビックセンター 地下2階

(7) アメニティの袋詰め・包装作業(つつじルーム)(だるまルーム)

事業名	事業内容	備考
アメニティの袋詰め・包装作業	ホテル椿山荘の客室で提供しているアメニティの袋詰め、包装を行う。	ホテル椿山荘東京 (東京都文京区)

7 創作的活動

自己選択・自己決定の機会を設定し、利用者の主体性や個性、意欲(知識、経験、習慣)、潜在能力を引き出すことを目的として実施した。

項目	内 容	
ルつ ーっ ムじ	図画工作 ・ 手芸	・編み物・アイロンビーズ ・折り紙・ペーパークラフト
ルだ ーる ムま	自主製品	・絵の消えない石鹼作り・香り袋・アクセサリ作り・ぼち袋 ・手すきハガキ・雑巾作り・お手玉・キーホルダー作り

8 レクリエーション

(1) 個別外出活動

小グループに分かれ、年間を通して各グループ3回程度利用者のニーズに応えた外出活動を実施した。

実施日	主な見学施設	内 容
25回 (4・5・6・10・11・ 12・1・2月) つつじ	本屋、サンシャイン ティ(イベント)、上野松 坂屋とボックス、AKB カフェ、上野公園、スカ イツリー、すし屋、ポム ポムプリンカフェ、 PIXAR展、かいじゅうの すみか展、東京駅、六 本木ヒルズ、舎人公園、 神宮外苑、東洋大学、 イオン板橋、向島百花 園 湯島天袖	外食、買い物、映画鑑賞、アトラクション参加、観光等
13回 (4・5・6・7・11・12 月) だるま	池袋・お台場・秋葉 原・銀座・川越・新宿・ 渋谷・御茶ノ水・後楽 園	外食、買い物、映画鑑賞、観光等

(2) その他の活動

基礎体力の増強を図ると共に身体機能の回復訓練として、水泳訓練・体操・ストレッチ等を行った。

体 操	体力・筋力の維持を目的として毎朝の体操を行い、また、個人の能力に応じてス トレッチ・マッサージ等を実施した。		
スポーツ	体力向上のため、室内ボウリング・ポッチャ・水泳等を行った。		
体操・ストレッチ (だるま)	回 数	参 加 者	実 施 場 所
	22回 (4・5・6・7・8・10・12・ 1・2・3月開催)	利用者 10人 職 員 7人	だるまルーム
水泳訓練 (だるま)	回 数	参 加 者	実 施 場 所
	11回 (6・7・8・9・11・1・2月 開催)	利用者 8人 職 員 9人 講 師 2人	都障害者総合スポーツセンター
	回 数	参 加 者	実 施 場 所
ポッチャ公式 ルール体験(だ るま)	11回 (4・5・6・7・8・9・10・ 11・12・1・2月開催)	利用者 6人 職 員 5人 講 師 2人	都障害者総合スポーツセンター
	回 数	参 加 者	実 施 場 所
プール活動 (つつじ)	30回 (6・7・8・9・10・11・12・ 1・2月開催)	利用者 13人 職 員 8人	文京総合体育館 文京スポーツセンター
	すくーるガード	大塚小学校PTAと連携し、近隣地域の防犯活動、地域交流を行った。	

9 年間行事実施状況

月	内 容 ※(参加利用者人数)
4	個別外出活動(4人)、は〜と・フェス(全利用者)、ボッチャ(だるま6人)
5	誕生会(29人)、個別外出活動(つつじ2人)、調理実習(つつじ19人)、ボッチャ(だるま6人)
6	招待ボウリング大会(つつじ16人)、個別外出活動(つつじ8人)、調理実習(つつじ4人)、プール活動(つつじ7人)、ボッチャ(だるま6人)、水泳訓練(だるま4人)
7	誕生会(24人)、プール活動(3人)、郊外宿泊(茨城旅行13人)、ボッチャ(だるま6人)、水泳訓練(だるま5人)
8	夜間開館(阿波踊り)(24人)、プール活動(9人)、ボッチャ(だるま6人)、水泳訓練(だるま4人)、
9	誕生会(28人)、健康診断(だるま9人)、陶芸教室(だるま10人)、プール活動(7人)、ボッチャ(だるま6人)、水泳訓練(だるま5人)
10	合同運動会(24人)、郊外宿泊(ディズニー旅行 16人)、個別外出活動(つつじ1人)、ボッチャ体験(だるま6人)
11	誕生会(29人)、個別外出活動(つつじ13人)(だるま9人)、ボッチャ体験(だるま6人)
12	ボッチャ体験(だるま5人)、後援会のクリスマス会(27人)、個別外出活動(つつじ4人)(だるま2人)、クリスマス会(つつじ19人)(だるま9人)
1	ボッチャ体験(だるま5人)、誕生会(28人)、新年会(だるま8人)、個別外出活動(つつじ6人)
2	節分(27人)、バレンタインチョコレート調理(26人)、個別外出活動(つつじ4人)、ボッチャ体験(だるま5人)、陶芸体験(つつじ19人)
3	誕生会(24人)

10 通所者数及び職員数 ※各月1日現在

(1) 通所者数

定員35名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
区分6	7	7	7	7	7	7	42
区分5	18	17	17	17	17	17	103
区分4	8	8	8	8	8	8	48
区分3	1	1	1	1	1	1	6
合計	34	33	33	33	33	33	199

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
区分6	7	7	7	7	7	8	43
区分5	16	16	16	16	16	15	95
区分4	8	8	8	8	7	7	46
区分3	1	1	1	1	1	1	6
合計	32	32	32	32	31	31	190

(2) 職員数

種別	月	3月現在
職員	施設長	1
	サービス管理責任者	1
	支援員	7
	計	9
非常勤	支援員	10
	事務員	3
	嘱託医	1
	看護師	1
	運転手	3
	計	18

11 入退所状況

(1) 入所

入所年月日	性別	年齢	入所前状況	障害支援区分
H31.4.1	女	18	特別支援学校	5

(2) 退所

退所年月日	性別	年齢	退所後状況	障害支援区分
H31.4.30	女	71	他界	5
R1.9.30	男	27	他施設入所	5
R2.1.20	女	60	他界	4

12 相談援助実習生の受け入れ

受入数	性別	学 校 名
1人(7月)	女	東京豊島IT医療福祉専門学校
3人(8月)	男女	日本医療福祉専門学校、東洋大学
1人(2月)	女	日本医療福祉専門学校
2人(3月)	男女	東京福祉大学

13 介護等体験

受入数	性別	学 校 名
1人(8月)	女	青山学院大学
10人(9月)	男女	国土館大学、武蔵野大学
9人(10月)	男女	国土館大学、武蔵野大学
7人(11月)	男女	国土館大学
10人(12月)	男女	国土館大学

14 ケース会議実施状況

開催回数	主 な 会 議 内 容
16回開催 (6,7,8,9,10,11,12,1,2,3月)	(1) 利用者の状態の把握 (2) それぞれの基本的ニーズの把握 (3) 課題の整理 (4) モニタリング

15 家族会の開催状況

開催回数	主 な 会 議 内 容
8回開催 (4,6,8,10,1月)	(1) 施設運営について (2) 行事計画について (3) その他

※ つつじルーム・だるまルーム別々に開催(内1回は合同開催)

16 送迎

利用者や保護者の高齢化や障害の重度化に対応、または身障手帳の交付を受けている者等に、法人所有の自動車による送迎を実施した。

	利用人員	送迎時間
朝	28人	午前8時45分～午前9時45分
夕方	30人	午後3時30分から午後4時45分

水曜日の帰りの送りは、午後3時から午後4時15分